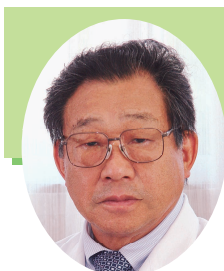


桜竹梅

平成28年 春号



発行所 医療法人 仁栄会
〒780-0066
高知県高知市比島町4丁目6番22号
TEL 088-823-2285
FAX 088-824-2363
発行者 島津 栄一
ホームページ
<http://www.shimazuhp.jp/>



ご挨拶

理事長 島津 栄一

美しく咲いていた山桜も散り新緑の美しい季節になり、隣の交通公園の木々の若葉もだんだん緑が濃くなっています。病院の新築工事も6階屋上までのコンクリート打設が終わり、各階の内装工事が急ピッチで進められています。

暗くて狭い病室で工事の騒音に悩まされながらじっと我慢して新しい病院の完成を楽しみに待ってくださっている入院患者さまや、不便な駐車場や狭い待合室で迷惑をおかけしている外来患者さまの期待に応えられる病院にしないといけないと痛感し、努力しています。

当院は平成12年介護保険が導入されて以来、透析患者さまがやがては高齢化し通院が困難になることを予測し、介護保険制度がその時々許可する施設を造ってきました。

それらの施設をどのくらいの透析患者さまが利用しているのかを調べてみました。

H12年 塩田町に認知症対応型共同生活介護グループホーム2単位、「グループホームやすらぎ」
認知症があり介護の必要な方が利用する施設
入居者17名(透析患者 6名)
高齢者住宅「やすらぎ」
入居者28名(透析患者 12名)

H15年 快聖クリニックに併設したグループホーム2単位
「グループホーム つくしの里」
入居者15名(透析患者 8名)

H19年 島津クリニック比島に併設した「有料老人ホームひじま」
入居者14名(透析患者 3名)

H23年 特定施設入居者生活介護「みやびの里」
高知市内に住所のある介護の必要な高齢者の老人ホーム
入居者29名(透析患者 12名)

その他在宅の施設として

H19年 小規模多機能型居宅介護ひじま
利用者29名(透析患者 4名)

H25年 小規模多機能型居宅介護しおた
利用者29名(透析患者 12名)

介護施設であるために利用者をすべて透析患者さまだけにすることはできませんがより多くの透析患者さまに利用していただきたいと思います。

なお今年7月クリニック比島の入院ベットが新病院に移りますので、その部分にも9床の高齢者住宅を計画しています。

今後も継続して、介護が必要になった透析患者さまがその介護度に応じて入居する施設を選び、必要な介護を受けながら安心して維持透析のできる病院となるよう努力してまいります。



認知症に 負けないために

高知大学名誉教授 森 惟明

1章 知っておきたい認知症の基礎知識

《第1回》認知症の症状が様々なのはなぜか？

序

まずは認知症を正しく理解することから始めましょう。

どうして認知症は起こるのか？ どのような症状が現れるのか？

どのような薬があるのか？ 治る認知症もあるのか？

この章では、有効な治療法を選択する上でも欠かせない、認知症の基礎知識を身に付けます。

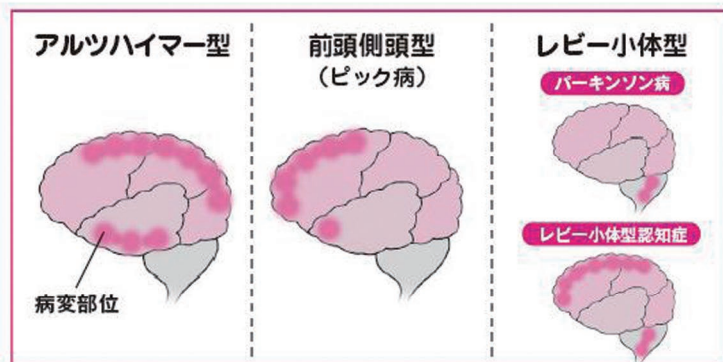
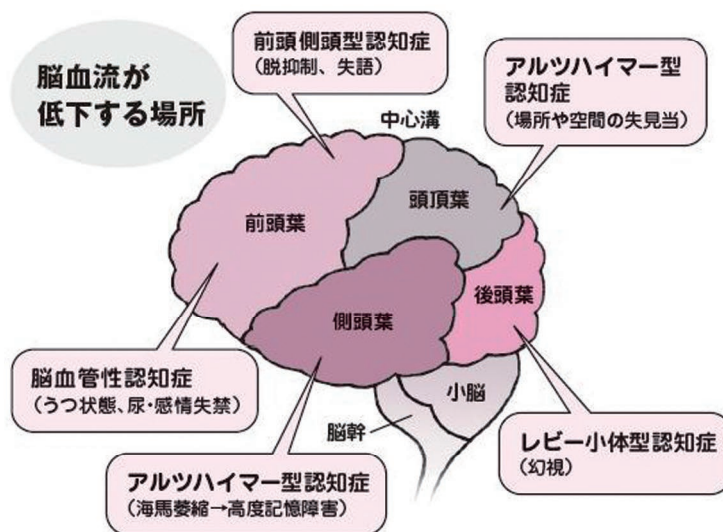
認知症の症状が様々なのはなぜか？

認知症であれば必ずみられるのが「もの忘れ」などの記憶障害ですが、他にも、時間・場所・人が分からなくなる見当識障害、できていたことができなくなる実行機能障害があります。さらには歩行が困難になったり、言葉が出なくなったり、人によっては暴力的になったりすることもあります。認知症の人には、どうしてもこのように様々な症状がみられるのでしょうか。それは、脳がそれぞれの部位で異なる役割を持っているためです。これを「脳の機能局在」といいます。

大脳の内側には喜怒哀楽や意欲などを司る「大脳辺縁系」とよばれる部位があります。記憶と密接に関わる「海馬」も、ここにあります。大脳の一番外側にあるのが、新しい脳といわれる「大脳新皮質」です。大脳辺縁系の働きを制御し、思考や判断などの人間らしい働きに関わっています。大脳新皮質のなかでも、眼で見たものを認識する「視覚野」、言葉を聴いて理解する「感覚性言語野」など、部位ごとに違う働きをしているのです。

このように、脳には機能局在があるため、脳のどの部分を障害されたかによって、症状に違いが出てくるのです。

認知症のタイプによって脳の病変部位が異なる

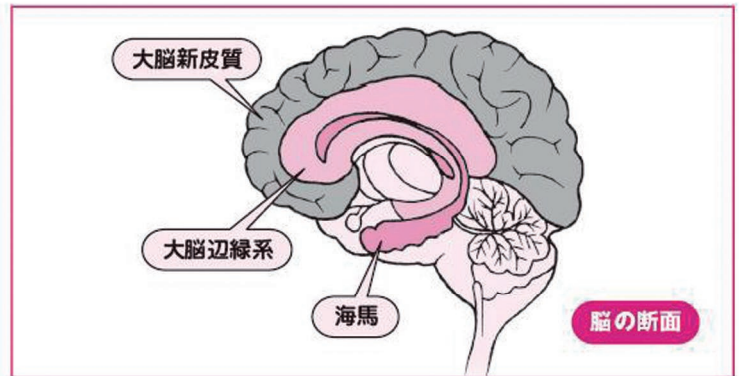
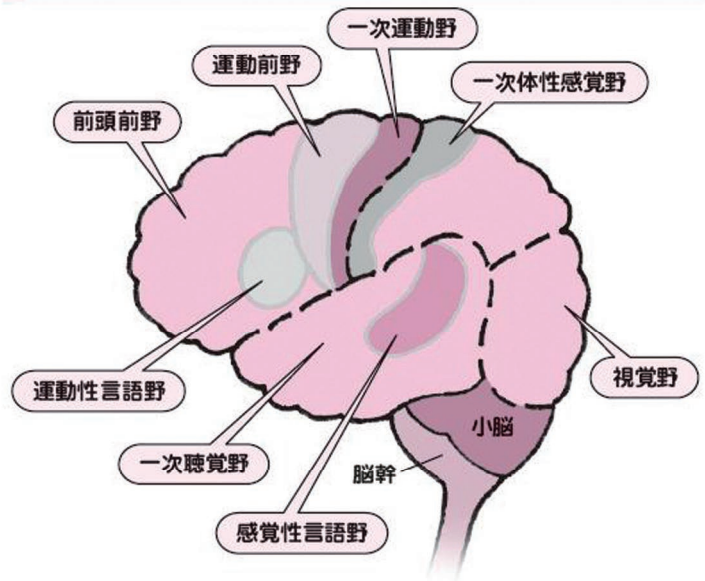


認知症にはいくつかのタイプがあります(詳しくは後述します)が、なかでも認知症の原因として最も多いアルツハイマー型認知症の場合、大脳皮質の神経細胞が死滅・脱落して、徐々に脳が萎縮することが分かっています。どこから萎縮が始まるかによっても変わりますが、初期の頃は思い出す機能が低下しやすいため、ものの名前が思い出せず「あれ」「これ」などの言葉が多くなります。いきなり言語に関する部分が障害されることは少なく、比較的流暢な会話ができます。このため発症したばかりの頃は、「老化によるもの忘れ」との区別が付きにくいという特徴があります。

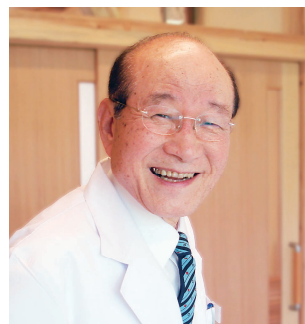
しかし、脳血管障害による認知症の場合は、いきなり言語に関する機能が障害されて、急に人とのコミュニケーションが難しくなることもあります。また、運動に関する部位が障害されると、足を引きずって歩いたり、すぐにものを落したりするようになります。感情に関する部位の障害では、感情の抑制ができなくなるなどの症状が現れます。

このように、認知症の原因は様々であり、障害を受ける部位や、進行する速度も人それぞれです。さらに、環境によっても症状の現れ方が違ってくることが知られています。ですから、認知症に関する治療も、全員が一様に全く同じではないのです。

脳は部位ごとに異った働きを持っている(機能局在)



出典：『認知症がぐんぐん改善する8つの法則』(日東書院)



URL <http://morikoreaki.sakura.ne.jp>

好評につき
増刷!

森 惟明総合監修

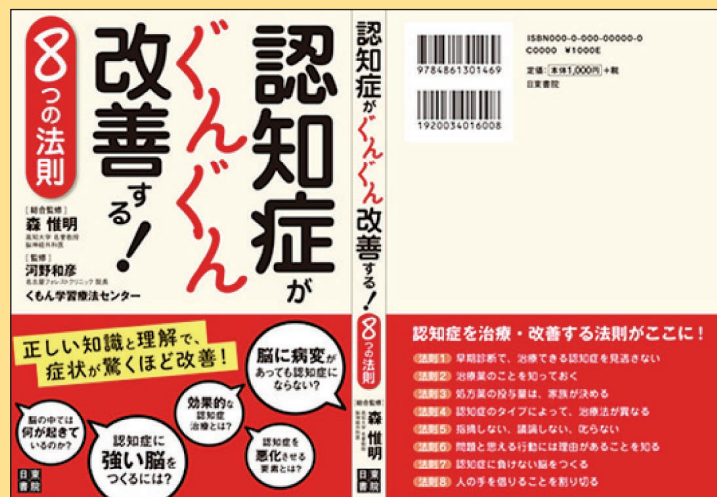
『認知症がぐんぐん改善する8つの法則』

(日東書院 平成27年2月刊)

「認知症」は今や社会的疾患となりました。高齢社会では、すべての人が将来「認知症」の予備軍になる可能性があります。

例え、自分がなくても、身近な人の介護をしなくてはならなくなります。

今回刊行しました新書「認知症がぐんぐん改善する！8つの法則」(日東書院刊)は、多くのイラストで一般人に容易に認知症がどのような病気であるかを学んで頂ける本で、その予防・治療・介護に関する知識を学んで認知症に備えていただける本だと自負しております。



著書紹介

《シリーズ第2弾!》

認知症に負けないために 知っておきたい、予防と治療法

幻冬舎メディアコンサルティング刊
四六判/ソフトカバー/270頁
定価1,400円+税

医療法人翠清会会長 梶川 博 / 高知大学名誉教授 森 惟明

「脳梗塞・認知症・運動器症候群(ロコモ)」は「寝たきり」と「認知機能低下」をもたらし、根治療法がないために介護が主体の治療とならざるを得ず、その結果「健康寿命」を短くします。「質の高い長寿」が重要課題である日本において、高齢者が自立して健やかな老後を送ることに役に立つことを願い、本シリーズは企画されました。

本書は、患者さんやそのご家族が知っておきたい、認知症の基礎知識から、診断、治療、予防、症状の特徴に応じた介護方法まで、イラストをまじえていねいに解説しています。医師、薬剤師、看護師、リハビリ士(PT、OT、ST)、診療放射線技師、臨床検査技師、栄養士などの医療従事者、および保健師、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員などの福祉介護従事者が、患者さんへ疾患に関する説明、指導を行ううえでも活用できる一冊です。

2016年3月
待望の第2弾
刊行!



初めての演題発表

臨床工学科 久保 貴史

平成28年2月21日に第42回高知透析研究会が開催されました。私は島津病院で患者様に配布している透析情報用紙について発表しました。この用紙は各患者様の透析条件(名前、基礎体重、透析時間、禁忌薬剤、使用しているダイアライザなどの透析に関する情報)が記載されています。地震などの大規模な災害が発生した場合には、当院での透析が受けられない可能性があり、そのような場合、他の施設で透析を行うこととなります。



この透析情報用紙があれば、他施設のスタッフの方が患者様の最低限の情報を知ることができるため、透析治療を行うことができます。今回の発表は、この透析情報用紙を、従来のA4サイズから名刺サイズに縮小することで、患者様の携帯性の向上を目的としたことです。

臨床工学技士として働き始めて早くも2年目を迎える私ですが、演題発表は今回が初めてになります。技士長からやってみないかとは言われたものの……。発表に関しては右も左も分からない状態でした。学会までのタイムリミットも余裕があるとは言えない状況でしたが、臨床工学技士としてのレベルアップを望んでいた私にとってはこの上ない機会です。通常業務を終えてから、読み分や発表用のスライドの作成を行いました。しかし、なかなか思うようにいきません。発表時間は7分間と一見短いようですが、その7分間のための準備がこれ程大変だとは思いませんでした。技士長、先輩方の意見やプレゼンテーションに関する著書を読み、参考にしていきました。準備をしていくうちに発表をする上での適切に文字の大きさや形式を選ぶことで、会場で見ている人に与える印象が大きく変わってくるなど、今まで自分が気にしていなかった部分を知り、目から鱗が落ちました。

本番の前には当院で臨床工学技士、看護師、医師を交えてのリハーサルがあります。先生方の前での発表ということもあって緊張で喉がカラカラになりましたが、スライドを一つ一つ丁寧に見てもらい、改善点をあげてもらったことで発表の質を更に上げることができました。

初めての演題発表でしたが、ひとまずは無事に終わってほっとしています。先輩方のサポートのおかげです。大変でしたが振り返ってみれば、何だか心が充実しています。また、他の発表者の話し方や作成されたスライドを、自分が今回勉強させて頂いたことを踏まえて、よく観察してみました。今までと違う目線でみたことで、内容も頭に入ってきやすくなったような気がします。そして何よりもみなさんそれぞれが精一杯、この7分間という短い時間に情熱を込めて発表に臨んでいるのだということが伝わり、私も負けていられないなと感じました。

今後も発表させて頂く機会があれば、頑張って挑戦していきたいと思います。

施設 便り



『島津クリニック』

島津クリニック院長就任のご挨拶

島津クリニック 院長 杉田 治

私は平成26年4月から、島津理事長のご厚意により島津病院泌尿器科に勤務させていただくようになりました。その後2年間、泌尿器科の外来診療を主として、入院患者さんの病棟主治医やクリニック比島の透析回診などの業務をしてきました。

2年間特に問題もなく仕事ことができましたことを、他の先生方、メディカルスタッフの方々、事務職員の方々、その他関連施設の方々などにお礼申し上げます。

昭和59年3月に高知医科大学(現高知大学医学部)を卒業し高知医大泌尿器科に入局した後、いったん高知県を離れていましたが、平成7年に高知県に戻ってきました。

平成8年6月より平成10年3月までは、くぼかわ病院に勤務しておりました。車で国道56号線の須崎の街を通るたびに、いつも道が混んでいるなあという印象がありました。そのときは将来須崎で働くこととなるとは思ってもみませんでした。現在は高速道路や国道56号線のバイパスができて、20年前とは大幅に様変わりしたように感じています。

これまで泌尿器科医として、前立腺肥大症や過活動膀胱、前立腺癌をはじめとする男性性器癌および尿路癌、尿路結石症、さらに特に専門領域としてきた尿路性器感染症など、多数の泌尿器科疾患の診療にたずさわってまいりました。また多くの血液透析の患者さんの診療にもあたってきました。

4月からは島津クリニックの院長という立場になって仕事をさせていただくこととなり、改めて責任の重大さを感じております。微力ながら頑張っていく所存ですので、よろしくお願い申し上げます。





SAC初の県外遠征として、2月7日香川丸亀国際ハーフマラソンに、島津病院診療情報管理室長谷部さんと、グループホームやすらぎの常石さんとの3名で参加してきました。

当日の朝6時30分出発でしたが気温は1℃(!)、高知道は雪が舞っていました。

途中休憩した豊浜SAでは、ランニングシューズを履いた人の姿がちらほら・・・。

行き先は同じのようで、何となく親近感を感じます。

集合場所の香川県立丸亀競技場は、人・人・人の波でした。参加人数、1万人以上の大規模な国際大会です。

いかにも走れそうなベテランといった雰囲気の人から、コスプレの方に気合が入っている人まで参加者の方のテンションも様々なようです。

いよいよスタート直前になると申し込み時の申告タイム順に競技場の中に整列します。

「スタートです!!」と言われても、最初の何十メートルかは人でぎゅうぎゅう、とても走れません。(笑)人がばらけて、隙間ができてからようやく走り出します。コースの方はとにかくフラット、非常に走りやすいです。また丸亀市の一大イベントという位置付けなのか、沿道は応援の方でいっぱい、声援は途切れることがありません。

ところどころ苦しい所もありましたが、暖かい応援に励まされ、歩くことなく無事完走できました。結果は2時間14分、少し足を痛めていたので全力で挑めなかったのが残念ですが、来年もリベンジで是非参加したいと思います。

長谷部さんは1時間57分、常石さんは1時間56分でした。2人の実質の差は30秒ほどなのですが長谷部さんは悔しがっていました。また、今回常石さんのお父さん(御歳77歳!)も参加されていたのですが、タイムはなんと1時間47分!70歳以上の部で1位でした。すごすぎる・・・。積み重ねてきたものが違います。(笑)

レース終了後はせっかく香川に来た、ということでうどんの屋台に並びました。麺を茹でてもらい、出汁はサーバーから自分で注ぐ、セルフタイプです。疲れた身体に優しい味が染み渡りました。美味しいものを食べ、達成感もあり、楽しい休日でした。

これから5月までいくつかハーフマラソンの大会が続きますが、大会ごとの雰囲気の違いなども楽しみながらタイムを伸ばしていきたいと思っています。



《高知龍馬マラソン2016》

グループホームやすらぎ 常石 晶子

平成28年2月14日、高知県庁前よりスタートし42.195kmを走るフルマラソンに参加しました。

まずは、結果報告します。今回、島津SACから透析室の斧武志君と私が参加し、2人とも無事完走しました。

予想外の蒸し暑さ、気温20度を超える中でのフルマラソンは過酷で、スタートして間もなく脱水気味になり、身体に力が入らず足もやっと前に出る状態。練習は積んできましたが暑さへの対応が甘く、冬場の大会で初めて頭から水をかぶり走りました。

そして、後半の長い花街道に入ると、ビュンビュンと風に吹きつけられ、だんだんとペースも落ちて心が折れそうになりました。

もう止めようかと何度も思いましたが、絶え間ない沿道からの応援や、ランニング仲間らからの励まし、「島津病院、頑張れー！」と見知らぬ方からの声に背中を押され、足を止めることなく走り抜きました。



途中、斧君とも声を掛け合い、同じユニフォームを着て走っている仲間がいるということもエネルギーになりました。

今年で4回目のフルマラソンですが、毎回走り終えて思うのは感謝に尽きません。大会を支える運営の方々やボランティアスタッフ、そして職場の協力もあってこそこの大会参加です。本当にありがとうございました。

参加人数8176人、完走率85.4%という厳しい大会で、救急搬送が10件もあったそうです。ランニング仲間で救護にあたられた方もおられ、来年は安全に大会を支える一人として、サポートランナーに登録しようかと思います。

ちょっと運動不足だから、体型を引き締めたい。ストレス解消に走ってみようかなと思われる方、ぜひ一緒に走って楽しみましょう。いつでも声をかけてください。



私の **お気に入り紹介**

チューリップまつり

2病棟看護師 坂井 里歩

今回の「私のお気に入り紹介」は、去年行った、チューリップまつりについて紹介します。

香南市にあるかがみ駅のすぐ向かい側にある、チューリップ園でこの時期にチューリップまつりというイベントが開催されています。

特にお花に詳しいというわけではありませんが、お花を飾ったり見たりするのが好きで友達に教えてもらい去年初めて見に行きました。

想像以上にいろんな色のチューリップがあり、どれも綺麗でとても癒されました。お花もちろんなんですが、イベントスタッフのほんわかした優しいおじいちゃんにも癒されました。

香南市から少し遠いですが、毎年されているみたいなので機会があれば是非見に行ってみてください。

そして、他にお勧めの場所があれば教えてください♪



かがみ花フェスタチューリップまつり

期間：2016年3月13日(日)～4月上旬

開催場所：香南市香我美町岸本

(ごめん・なはり線かがみ駅前)

入園料：200円

※周辺に駐車場あり



グループホーム やすらぎ

★土佐笑いクラブ★

☆初詣

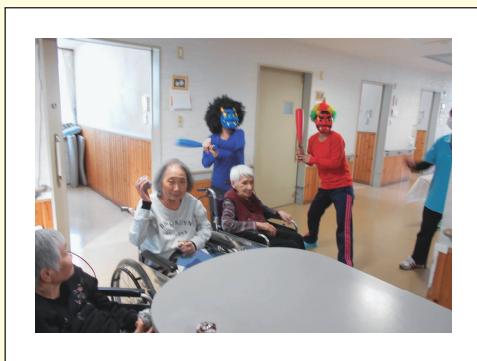
1月



1月1日八幡宮に初詣にでかけました。鳥居をくぐり、人が多くなかなか拝殿までたどり着くのに時間はかかりましたが、お賽銭をして鈴を重たそうに一生懸命鳴らして参拝されました。

☆節分

2月



2月3日節分の日には豆まきを行いました。鬼が登場するとびっくりする利用者さんやすぐに豆を投げる方など反応は様々でした。最後に南南東を皆で向いて恵方巻きに見立てたうまい棒を頂きました。

☆ひな祭り

3月



3月3日、ひな祭りの会を行いました。みんなで豪華に散らし寿司を頂き、桃の節句の歌を歌われたり、他にも懐かしい歌を唄われ楽しい賑やかな1日となりました。

外来診察表

(平成28年4月1日現在)

午前(9:00~12:00)

診察科	月	火	水	木	金	土
内科	三宅・大崎(多)	大崎(史)・大崎(多)	三宅・大崎(史)	伊東・岩崎(高知大学)	三宅・大崎(多)	三宅・伊東
外科	島津	酉家(佐)	武田	公家	島津	公家
整形外科	兼松	兼松	兼松	島津(裕)	兼松	兼松
脳外科	森			森		
泌尿器科 血尿外来	片岡	片岡	片岡	片岡		井上(高知大学)
循環器科		小田(予約制)	小田(予約制)			
消化器科(内視鏡)	公家	公家	公家	公家	公家	公家

午後(14:00~18:00)

診察科	月	火	水	木	金	土
内科	三宅・伊東	大崎(史)	三宅・大崎(史)	伊東	三宅・伊東	
外科	宗景(高知大学)	公家	北川(高知大学)	武田	公家	
整形外科	兼松	兼松	島津(裕)	島津(裕)	兼松	
脳外科						
泌尿器科 血尿外来	片岡	片岡	片岡			
循環器科		小田(第1,2,3,4休診 第5のみ予約制)	小田(予約制)			
放射線科				久保田(高知大学) (所見のみ)		
消化器科(内視鏡)						

- 三宅院長(内科)は午後から不在の場合がありますので、事前にお電話でご確認をお願いします。
- 担当医が不在の場合がありますので、事前にお電話でご確認をお願いします。
- 休診日は土曜の午後・日曜・祝祭日・年末年始です。

患者様の権利

- 一、個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- 二、良質な医療を平等に受ける権利があります。
- 三、個人のプライバシーが守られる権利および私的なことに干渉されない権利があります。
- 四、自分が受ける治療や検査の効果や危険性、他の治療法の有無などについて、わかりやすい説明を理解できるまで受ける権利があります。
- 五、自分の治療計画を立てる過程に参加し、自分の意思を表明し、自ら決定する権利があります。
- 六、自分が受けている医療について、知る権利があります。
- 七、患者様自らが、医療従事者と共に力をあわせて、これらの権利を守り発展させる責任があります。

病院理念

「病む人への思いやりをもつて、安全で安心のできる高度な医療を提供します。」

医療方針

- 一、心ある医療を介護サービスと連携して提供し、地域社会に貢献する。
- 一、生きることへの共感、病む人への思いやりを持って医療に従事する。
- 一、当院の専門としている医療部門においては、医療レベルの向上に努力し、先進的医療を提供する。



診療時間

月～金 9:00～12:00
14:00～18:00
土 9:00～12:00
日・祝祭日 休診

併設事業

・通所リハビリテーション
・居宅介護支援

診療科目

- ・外科
- ・内科
- ・リウマチ科
- ・糖尿病内科
- ・消化器外科・内科
- ・脳神経外科
- ・泌尿器科

- ・人工透析内科
- ・腎臓内科
- ・肛門外科
- ・皮膚科
- ・整形外科
- ・循環器内科
- ・リハビリテーション科

関連医療・介護機関

医療法人 仁栄会 島津クリニック	〒785-0013 高知県須崎市西古市町3番15号	TEL.0889-43-0003
医療法人 仁栄会 島津クリニック比島	〒780-0066 高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6230
医療法人 島津会 幡多病院	〒787-0013 高知県四万十市右山天神町10番12号	TEL.0880-34-6211
医療法人 成仁会 快聖クリニック	〒780-8050 高知市鴨部1085番地1	TEL.088-850-0038
複合介護施設 つくしの里	〒780-8050 高知市鴨部1079番地1	TEL.088-850-0083
グループホーム やすらぎ	〒780-0065 高知市塩田町19番26号	TEL.088-875-3500
グループホーム かがやき	〒787-0014 高知県四万十市駅前町5番20号	TEL.0880-31-0607
小規模多機能型居宅介護 ひじま	〒780-0066 高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6232
小規模多機能型居宅介護 しおた	〒780-0065 高知市塩田町19番26号	TEL.088-875-3718
高齢者専用賃貸住宅 ひじま	〒780-0066 高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6233
特定施設 みやびの里	〒780-0066 高知市比島町4丁目6番9号	TEL.088-822-8855
大川筋診療所	〒787-1220 高知県四万十市川登1106番地4	TEL.0880-38-2017
小規模多機能型居宅介護 おおがた	〒789-1931 高知県幡多郡黒潮町入野3017番地2号	TEL.0880-43-1023
高齢者専用賃貸住宅 くろしお	〒789-1931 高知県幡多郡黒潮町入野3017番地2号	TEL.0880-43-1023



医療法人 仁栄会

島津病院

院長 三宅 晋

〒780-0066 高知市比島町4丁目6番22号

TEL 088-823-2285 FAX 088-824-2363

